

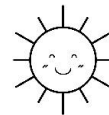


小規模保育所 おひさま



令和2年度 園生活のしおり

※重要事項説明書と重複している箇所がありますが、このしおりは1年間ご家庭での保管をお願いします。



小規模保育所おひさまは12名定員の家庭のような保育園です。おうちにいるような安心した環境の中できょうだいのように過ごし一緒に育ちます。



「おひさま」園名由来

日本の保育の父といわれる倉橋惣三は著書『育ての心』で述べています。
「よろこびの人は、子どもらのための小さき太陽である。明るさをわかち、温かみを伝え、生命を力づけ、生長を育てる。(中略)希わくは、子どもらのために小さき太陽たらんことを。」いつも、誰をも平等に照らしてくれるおひさまのように、温かな愛情を惜しみなく子どもたちに注ぎたいと思います。明るい笑顔に溢れ、優しい心で接し、訪れる人みんなの気持ちがぼかぼかになるような保育園でありたいと願い命名しました。

<おひさまの特色>

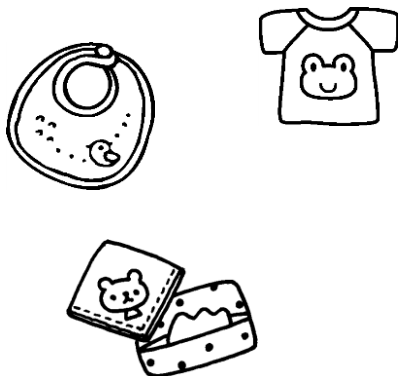
- きめ細やかな保育
少人数なので一人ひとりの発達状況、体質体調などにきめ細やかに対応します。子ども同士、保育士との関係が緊密で、みんな一緒に笑ったり、泣いたり、けんかしたりしながら、きょうだいのように育ちます。
- 自然の中でのびのび
一年を通して自然の中での活動や広い園庭での外遊びを中心に、豊かな感性と丈夫な身体を作ります。
- 絵本大好き
絵本を大切に考え、保育の中で多くの本の読み聞かせを行い、園文庫からの貸出も行っています。



< デイリープログラム >

※0歳児は一人ひとりのリズムに合わせて
すごします。

時間	活動
7:30	標準時間保育登園開始
8:30	短時間保育登園開始
10:00	おやつ、遊び
11:10	給食
12:10	午睡
14:45	目覚め
15:00	おやつ
15:20	遊び
16:30	短時間保育終了
18:30	閉園



< 登園・降園 >

- ・おむつ使用のお子さんは、登園の前に必ずおむつ交換をしてきてください。
- ・登園は9:00迄です。遅刻や欠席の場合は8:30迄に連絡をしてください。
- ・登園の際は、玄関の中までお連れになってください。受け入れの保育士にお子さまを体調等を伝え引き渡してください。
- ・お迎えは18時30分までをお願いします。仕事が終わりましたら、なるべく早く迎えに来てください。
- ・園児票にて送迎者として届出されている方以外のお迎えはできません。
- ・18時30分迄に迎えに来られない場合には必ず電話連絡をしてください。
- ・流行性の病気、および熱がある場合は休ませてください。感染症治癒後は専門医の診断を受け「感染症連絡票」に記入してもらってから登園してください。

< 服装などについて >

- ・自分で着脱しやすいもの、汚れてもかまわないもの、動きやすいものを着てきてください。
- ・すべてのものに記名してください。
※帽子にはあごにゴムをつけてください。
- ・下着類、頭髪、皮膚は常に清潔にし、爪は短くきってください。爪が伸びていますと、お友だちを傷つけることもありますのでお互いに気を付けましょう。

< 持ち物 >

毎日リュックで持ってくるもの

- ・おたより帳
- ・おしぼり2枚(ぬらさないで)
- ・ゴム付きタオル
- ※0-1才 食事前エプロン2枚
- ※2才 食事前エプロン1枚

園に置いておくもの

- ・着替え(服上下、下着上下、靴下)2組
- ・大きめバスタオル2枚(毎週金曜日持帰り)
- ・タオル持帰り用園バック
- ・お昼寝用敷布団
- ・オムツ1袋(1枚ずつ、袋にも油性ペンで記名)
- ※おねしょ防水シート(オムツ卒業から)

※持ち物にはすべて記名をお願いします。

< 家庭と保育園の連絡 >

- ・毎日通園リュック、連絡帳を確認してください。家庭から保育園へ、担任からご家庭への連絡には連絡帳を使用いたします。
- ・毎月末に翌月の「園だより」「給食献立表」をお渡しいたします。必要に応じてプリントも配布いたします。大切な連絡が載っていますので、必ず目を通してください。

< 発熱および病気 >

- ・体調が悪い時には、お子様の健康を第一に考え、お休みするなど無理をさせないでください。
- ・登園後の検温で原則として37.6℃以上の発熱やお子様の体調が悪い時には連絡をいたします。お迎えをお願いする場合があります。

< 投薬 >

投薬は基本的には園ではいたしません、医師の判断で投薬が必要な場合に限って薬を飲ませますので、下記の要領を守ってください。

- 1) お子様か病院にかかった場合には、子どもが保育園に通っていること、1日2回(朝・夕)の処方にしてほしい旨を伝えてください。できるだけ保育園で投薬しない方法をとってください。
 - 2) 粉薬、液体薬とも1回分にして名前、投薬時間を薬袋や容器本体に記入してください。
- ・投薬依頼書に必要事項を記入し、登園時に薬と一緒に保育士に直接お渡しください。

※ 投薬依頼書は園にありますが、ホームページからダウンロードできます。

- 3) 医師の処方以外(市販薬等)は飲ませることができません。
- 4) 座薬は原則として保育園では使用できません。
- 5) 「熱が出たら・・・」「痛くなったら・・・」等、症状を判断して与えなければならないお薬は保育園としてはその判断ができませんので対応できません。

< 健やかな成長を願って >

- ・ 嘱託医による内科検診(年2回)、歯科健診(年1回)、毎月身体測定を行います。
- ・ 検診当日欠席の場合には、後日病院へ行って検診を受けていただくことになります。(費用の負担はありません)
- ・ 万一の怪我にそなえ損害保険、賠償責任保険に加入します。
- ・ 年2回程度懇談会を実施します。園での様子、家庭での生活の情報を交換し協力して保育を行います。

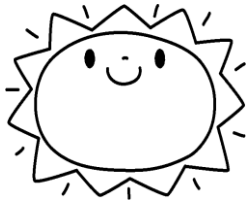
< 退園及びその他の変更届 >

- ・ 保育園を退園する場合は、退園届の用紙がありますので、決まりましたらお知らせください。
- ・ 住所、家族、職場が変わった場合は園にお知らせください。市に提出する書類があります。

< 土曜保育 >

- ・ 土曜保育は給食の数を把握するため、あらかじめ出欠をとっています。保護者の方の仕事が休みの時にはできるだけ保育園もお休みし、ゆっくりと関わってほしいと思います。
- ・ 仕事が休みでも、用事などがあるときにはお子様の保育をいたしますが用事などが済んだら早めに迎えに来てください。
- ・ お子様は保育園にいる時には、連絡が取れない、緊急時に誰も迎えに来られないということがないようにしてください。

< 父母の会について >



お父さん、お母さんが中心となって行事の運営や園の環境整備を職員、子どもたちと一緒にしています。ご協力をお願いいたします。
会費: 月500円
活動: 行事の運営、参加(夕涼み会、卒園を祝う会等)、園庭整備(雪わり、石ひろい、土おこしなど)



〒 078-8337
旭川市南7条通26丁目567番地42
一般社団法人 凌雲 小規模保育事業A型

小規模保育所 おひさま

TEL 0166-35-2188